

下関医療圏地域医療構想調整会議 高度急性期・急性期専門部会(平成30年度第1回)
議事概要

【日時】平成30年10月2日(火) 19:00～20:25

【場所】下関市役所新館5階 大会議室

【出席者】市医師会長、病院関係者、市担当者 等

- 平成30年度専門部会の協議の進め方及び調整会議の取扱促進に係る対応について説明を行った。
- 平成29年度病床機能報告結果を踏まえた各圏域のデータ分析及び当圏域内の状況等を説明の上、公的医療機関等について、地域医療構想の達成に向けた対応方針を協議した。

【議事内容】

1 平成30年度検討部会について

県医療政策課から、平成30年度検討部会の協議の進め方及びスケジュールについて説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし

2 調整会議の取組促進に係る対応について

県医療政策課から、国の通知を踏まえて地域医療構想調整会議における対応について説明を行った。

(主な意見・質問等)

○ 地域医療構想アドバイザーの役割や権限はどのようなものか。

⇒ 調整会議の議論の進め方に関する助言や、参加者の積極的な発言を促す役割などを担うものであり、具体的には現在検討中である。

3 平成29年度病床機能報告の結果等について

県医療政策課から、平成29年度病床機能報告の結果等について説明を行うとともに、平成30年度からの病床機能報告において、保険点数による医療機能分類を参考に、医療機能を選択する取扱いが示された。

(主な意見・質問等)

○ 保険点数のみによる医療機能分類は、現場の感覚との乖離がある。

⇒ 保険点数による分類は、地域医療構想に定める必要病床数の推計方法も踏まえ、医療機能選択の一つの目安として示したもので、各医療機関

の自主的な判断により医療機能を選択するというこれまでの取扱いに変更はない。

4 地域医療構想の達成に向けた医療機関の対応方針の決定について

県医療政策課から、地域医療構想の達成に向けた医療機関の対応として、公立病院についても公的医療機関等2025プランを作成し、また、その他の医療機関についても今後の事業計画を策定の上、次回以降の専門部会で協議することを説明した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし

5 平成30年度医療機能分化連携推進事業について

県医療政策課から、医療機能分化連携推進事業について説明を行った。

また、昨年度の下関医療圏における補助実績として、サブアキュートの取組強化のため回復期機能への転換を行う医療機関に対し、設備整備の支援を実施したことを説明した。

(主な意見・質問等)

○ 当事業は複数年度にわたる事業でも対象となるのか。

→ 複数年度事業への支援も可能であるが、年度毎の予算により対応する。

6 公的医療機関等2025プランの具体的対応方針等について

公的医療機関等2025プラン及び新公立病院改革プランを策定した6病院から各プランの説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし

7 下関市の取り組みについて

市保健部から、地域医療確保計画（仮称）の策定など、今年度の下関市の取り組みについて説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし